

Moodle の概要と本学での導入について

Moodle はオーストラリアのマーチン・ドウギアマス氏が開発し 2001 年に発表したオープンソースの LMS (Learning Management System : 学習管理システム) で、世界に 230 カ国以上、7,000 万以上のユーザがいるシステムです。

小テストや課題など、授業の実施や評価に役立つ多くのプラグインツールが用意されており、学生の予習復習、反転授業教材の掲示などにも適しています。また、フォーラムやメッセージ機能も使用することができるので、授業担当教員との連絡や、他の学生とのコミュニケーション促進ツールとしても役立てることができます。

本学では 2009 年度に授業で導入し、2010 年度から全学的な授業支援ツールとして使用しており、毎年 4 月に新しいサーバを構築しています。

学生のみなさんは Moodle で以下の機能を使用できます。

- 担当教員からのコース登録者へのメール一斉配信
- 講義資料・教材の閲覧
- 小テストの受験
- フォーラム（掲示板）を使用した議論の場への参加
- 課題の評価結果やフィードバックコメントの確認
- アンケート調査の回答
- 他の学生とのメッセージ交流
- レポート・ログによる授業参加実績の記録

Moodle

推奨ブラウザ

本学は GSuite for Education と契約しており、メールは Gmail を使用しています。また、Moodle でリンクさせる動画などの大きなサイズのファイルの保管場所には GSuite のドライブを使用しています。このため、Moodle で使用するブラウザについても Google Chrome の使用を推奨しています。

以下のサイトから Google Chrome をダウンロードし使用する PC にインストールしてください。

- Google Chrome (https://www.google.com/intl/ja_jp/chrome/)

※Chrome 以外にも Firefox、Safari などでも検証済みです。IE の一部のバージョンでは、ドラッグ&ドロップの機能が使用できない場合があります